

株主優待のご案内

3月31日現在で、100株以上所有の株主様に対し、株主優待券(3割引券・5割引券)を年1回発行しております。

また、当社株式を長期にわたり保有していただいている株主様に向けた優待制度も設けております。

割引内容

右記レストランにて優待券1枚で5名様までのご飲食料金1回分を割引いたします。またはホテルトラスティ（一般ホテル）にて優待券1枚で1泊5ルームまでご宿泊料金を割引いたします。

優待割引券発行基準

所有株式数	優待券発行枚数	所有株式数	優待券発行枚数
100株以上1,000株未満	3割引券 1枚	6,000株以上10,000株未満	5割引券 4枚
1,000株以上2,000株未満	5割引券 1枚	10,000株以上20,000株未満	5割引券 5枚
2,000株以上4,000株未満	5割引券 2枚	20,000株以上	5割引券 10枚
4,000株以上6,000株未満	5割引券 3枚		

長期保有株主様向け優待制度

毎年3月末を起算日として、弊社株式を1,000株(10単元)以上、且つ3年以上継続して保有されている3月末時点の株主様に対し、株主優待券<5割引券>を1枚追加して贈呈いたします。

所有株式数	保有期間	優待券発行枚数
1,000株以上	3年以上	5割引券 上記枚数+1枚

【導入時の特典】 2016年3月末において1,000株以上保有されている株主様につきましては、2018年3月末までの2年間を継続して保有いただくことで、株主優待券<5割引券>を1枚追加して贈呈いたします。

券面の有効期限、発送時期等

※当社株式の売買単元は100株です。

- 有効期限は翌年7月10日までです。
- 定時株主総会終了後に発送しております。(7月初旬頃に到着の株式関係書類に同封)
- 株主優待に関する詳細および最新の情報は、弊社HP内の株主優待情報をご参照ください。
<https://www.resorttrust.co.jp/ir/stock/benefit/>
- 割引適用されるご利用金額について、1枚あたり25万円(消費税・サービス料除く)の上限を設けております。

割引対象施設 (2018年6月現在)

宿泊利用割引対象

●ホテルトラスティ(8拠点)

東京ベイサイド・金沢香林坊・名古屋栄・名古屋白川・名古屋・大阪阿倍野・心斎橋・神戸旧居留地
※株主優待券ご利用の宿泊予約は各ホテルへ直接お問合せ下さい。

レストラン利用割引対象

●ベイコート倶楽部(2拠点)

東京ベイコート倶楽部 イタリア料理レストラン OZIO
芦屋ベイコート倶楽部 メインダイニング LUBANO

●エクシブ(16拠点)

那須白河・山中湖・軽井沢・蓼科・湯河原離宮・箱根離宮・初島クラブ・伊豆・浜名湖・鳥羽・琵琶湖・京都 八瀬離宮・白浜・有馬離宮・淡路島・鳴門

●サンメンバースホテル(7拠点)

箱根・熱海・久美浜・別府・ひるがの・京都嵯峨・神戸

●ホテルトラスティ(7拠点)

東京ベイサイド・金沢香林坊・名古屋栄・名古屋・大阪阿倍野・心斎橋・神戸旧居留地

●エクセレントクラブ(6拠点)

新宿・熱海・ローズルーム名古屋・京都嵯峨・ローズルーム大阪・神戸

※ベイコート倶楽部やエクシブ サンチュアリ・ヴィラ内の会員専用レストランについては上記の一覧には記載しておりませんが、会員およびご宿泊者の方のご利用の際には、他施設と同様に優待券をお使いいただけます。

※施設情報については、p14「ホテル&レストラン ラインナップ」をご参照下さい。

株主メモ

定時株主総会	毎年6月開催
単元株式数	100株
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日
上場証券取引所	東京・名古屋証券取引所 市場第1部
公告方法	電子公告 https://www.resorttrust.co.jp/ ※ただし、事故そのほかやむを得ない事由が生じた時には、日本経済新聞に掲載します。
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

未払配当金のお支払い

みずほ信託銀行 本店および全国各支店
みずほ銀行 本店および全国各支店

住所変更、配当金受取方法の変更等

- 証券口座等に口座をお持ちの場合
お取引の証券会社にお問い合わせください。
- 証券口座等に口座をお持ちでない場合(特別口座の場合)
みずほ信託銀行の下記連絡先にお問い合わせください。

お問い合わせ先

〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
みずほ信託銀行 証券代行部
☎ 0120-288-324
(土・日・祝日を除く 9:00~17:00)

INVESTORS' REPORT April 2017 - March 2018 RESORT TRUST

第45期 事業報告書

株主通信 Vol.39

2017年4月1日～2018年3月31日



芦屋ベイコート倶楽部 ホテル&スパリゾート

ごあいさつ



CEO 伊藤 勝康

COO 伏見 有貴

株主の皆様にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
当社グループへの日頃のご支援に心より御礼申し上げます。

中期経営計画「Next40」の最終年度となった当期は、過去最高の売上高を達成するとともに、各段階の利益も増益となるなど、安定した経営成績を残すことができました。「Next40」に取り組んだ5年間で、主力ビジネスである会員制リゾート事業の一層の充実、新規ビジネスであるメディカル・シニアライフ事業の大幅な拡大などを実現し、当社グループはその総合力を一段と高めております。計画最終年度の売上高は、計画策定時

に目標とした1,500億円を大幅に上回る、1,654億円に達しました。

さて、当社グループはこのたび、グループ体制のさらなる強化を目的として、経営体制を一新し、グループ全体の経営を担う代表取締役ファウンダーグループCEOに伊藤與朗が、代表取締役会長CEOに伊藤勝康が、代表取締役社長COOに伏見有貴が就任いたしました。伏見は1990年にリゾートトラストに入社し、会員制本部、ホテルレストラン本部、経営企画部、広報部など幅広い部門を経験し、直近ではメディカル本部長としてメディカル事業を育ててまいりました。

この新体制の下、新たに策定した中期経営計画「Connect 50」に取り組んでまいります。最終年度となる2023年3月期に当社グループは創立50周年を迎えます。この大きな節目に向け、これまで培ってきたそれぞれの事業をしっかりとつなぐ（connect）ことにより、さらに強固なグループブランドを実現するとともに、お客様の一生涯を通じてお付き合いをしていただけのグループになることを目指してまいります。

今後とも引き続き皆様のご支援ご鞭撻を賜りたく、心よりお願い申し上げます。

2018年6月

代表取締役会長 CEO（最高経営責任者）伊藤 勝康

代表取締役社長 COO（最高執行責任者）伏見 有貴

新経営体制の下、新たな中期経営計画「Connect 50」が始動。 さらなる高みを目指す成長軌道に向けて舵を切りました。

社内の議論を活性化し、 現場の声を大切に

—— 社長就任の抱負をお聞かせください。

このたび代表取締役社長COOに就任した伏見でございます。当社に入社して約30年の間に様々な部門を経験し、近年はメディカル本部長として、当社グループが成長のドライバーと位置づける同事業の育成に力を注いでまいりました。こうした経験を活



かし、当社グループの企業価値の向上に貢献し、株主の皆様のご期待にお応えできるよう全力を尽くしてまいりますのでどうぞよろしくお願い申し上げます。

当社グループがこれまで45年間の歴史を通じて築き上げてきた最大の財産は、17万人を超える会員の皆様です。会員の皆様にいかに喜んでいただけるかを第一に考え、皆様のお声を丁寧にうかがう中で新たなビジネスの可能性を見だし、そこから新たな事業を生み出してきたという伝統と企業風土は、これからも大切にしなければなりません。しかし一方で、時代や社会のニーズの変化、多様化に対応するためには、会員の皆様のお声を待つだけではなく、我々の側からもっと積極的に、新たな提案をしていかねばならないという思いもあります。様々な部門で培った経験と強みを活かし、社内の議論を活性化し、現場の最前線に立っているスタッフが肌で感じていることを積極的に吸い上げていくことで、新たなイノベーションを起こしていきたいと考えております。

「Next40」は計画を大幅に 上回る売上高を達成

—— 当期の事業環境と経営成績についてお聞かせください。

国内景況は、企業の設備投資や雇用・所得環境の改善が続き、景気が緩やかな回復を見せる中、低迷が続いていた個人消費にも、ようやく改善の兆しが見られるようになってきました。このよ

うな環境の中、当社グループの当期の経営成績は、過去最高の連結売上高を達成するとともに、各段階の利益も前期を上回る結果となりました。昨年3月に開業した「エクシブ湯河原離宮」が収益に大きく貢献したほか、一昨年に発売した「ラグーナベイコート倶楽部」の会員権販売も好調に推移、さらに今年2月に「芦屋ベイコート倶楽部」が開業してこれまで繰り延べられていた不動産収益が一括計上されたことなどから、売上高は前期比15.2%増、営業利益は同31.3%増と、大幅な伸びとなりました。

—— 当期の主な取り組み、成果をご紹介します。

会員権事業では、先ほど申し上げたとおり「ラグーナベイコート倶楽部」の会員権販売が好調だったことなどにより、当セグメントの経営成績は増収増益となりました。ホテルレストラン等事

業では、「エクシブ湯河原離宮」のホテル運営収益が業績に寄与する一方、海外ホテルでのレストラン改修などが減益要因となり、増収減益となりました。メディカル事業は、介護付有料老人ホーム「アクティバ琵琶」の経営権取得、「グランドハイメディック倶楽部」の会員増加などによって増収増益となりました。

当期は2013年4月から取り組んできた5カ年の中期経営計画「Next40」の最終年度でした。当計画では、会員制リゾート事業のさらなる充実や、メディカル・シニアライフ事業の拡大などを目指し、新規物件の開発に注力してまいりました。最終的には、会員制リゾート施設の新規着工は当初想定していた5カ所に対して6カ所となり、ハイメディックの開業も当初予定の2コースに対して4コースに達しました。これらの結果、最終年度の売上高は当初計画の1,500億円を大幅に上回ることができました。人件費

の高騰などの影響から利益計画など一部では未達に終わった目標もありましたが、全体的には今後の成長につながる事業基盤の整備が順調に進展するなど、おおむね満足できる結果を残せたのではないかと考えております。

一生涯のパートナーとして 唯一無二の存在に

—— 新たな中期経営計画についてご紹介ください。

新中期経営計画「Connect 50 ～ご一緒にまず、いい人生～」は、2018年4月から2023年3月の5年間を対象としています。2023年の創立50周年という節目に向け、グループ体となってさらなる付加価値の創出や事業領域の開拓に取り組むとともに、ITテクノロジーを幅広く取り入れ、経営全般における質的変革と生産性向上により、長期安定的な成長基盤を実現したいと考えております。定量目標としては、最終年度に売上高2,100億円、営業利益及び経常利益240億円、親会社株主に帰属する当期純利益160億円を達成することを掲げております。

新計画では「グループブランドの強化・浸透」「働き方改革による劇的な生産性の向上」「より安定的な事業ポートフォリオの実現」を基本戦略に据えました。個別の事業や商品では高いブランド力を発揮できていますが、これらを複合的なサービスとして会員の皆様にご提案することは十分にできていなかったと考えており、余暇とビジネス、健康と美、そして安心で豊かな老後をトータルでご提案できる、一生涯のパートナーとしての「唯一無二のブランド力」を持った企業グループとなることを目指してまいります。

—— 次期の事業計画と業績見通しについてお聞かせください。

「Connect 50」の初年度となる次期は、4月1日付けで代表取

締役が異動、「ホテルレストラン本部」が「ホテル&リゾート本部」と「ホテル&ツーリズム本部」に分割されるなど、大きな変革とともにスタートしました。すでに4月に「エクシブ六甲 サンクチュアリ・ヴィラ」が開業、来年3月には「ラグーナベイコート倶楽部」もオープン予定です。シニアライフ事業でも介護付有料老人ホーム「らいふアシスト馬車道」（横浜市）の事業承継が決定するなど、いずれの事業も順調に推移するとみており、次期の連結業績については売上高が当期比11.0%増、営業利益が同7.1%と、増収増益基調が継続する見通しです。

大きな変革とともに 「Connect 50」がスタート

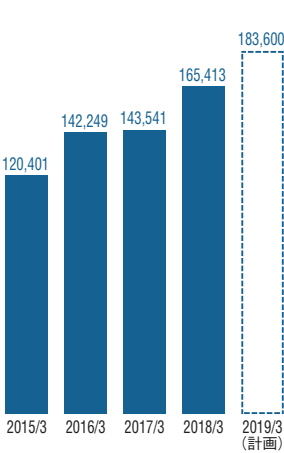
—— 株主の皆様へのメッセージをお願いします。

創業50周年という大きな節目に向けた新たな中期経営計画「Connect 50」が新体制のもとでスタートしました。これまでの当社グループの歩みの集大成ともいえるこの計画では、新たな挑戦・課題が山積しております。経営経験の浅い私一人の力ではこの計画を達成することは到底ありません。経営陣や従業員が一丸となり、また、株主・投資家の皆様や会員の皆様のお力添えを賜ることで、ぜひともこの大きな挑戦を成功させ、時代にふさわしい新たなリゾートトラストグループの礎をしっかりと築いてまいりたいと考えております。

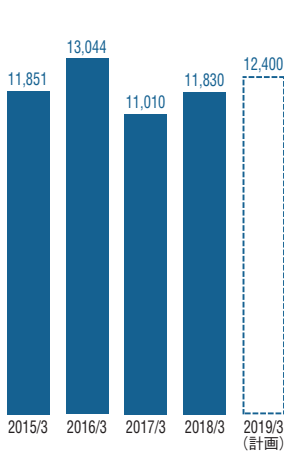
株主・投資家の皆様におかれましては、今後とも当社グループへのご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 COO 伏見 有貴

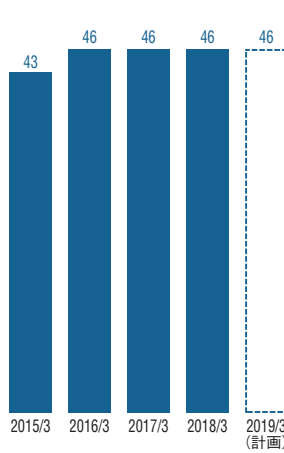
売上高(百万円)



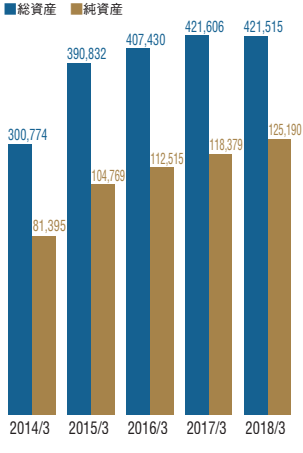
当期純利益(百万円)



1株当たり配当金(円)



総資産(百万円)／純資産(百万円)



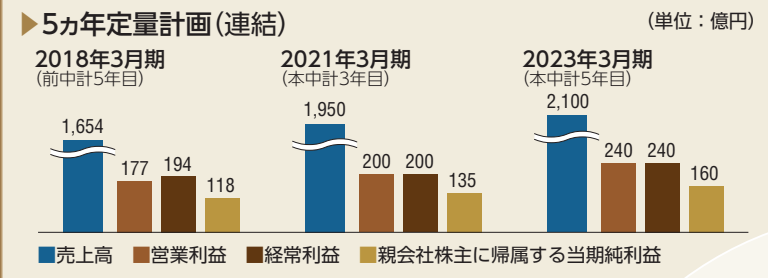
※1 予測に関する数値は、2018年3月期決算発表時点の見通しに基づくものです。経済環境の変化などにより、実際の業績が予測と異なる可能性があります。

新中期経営計画「Connect 50」 (2018.4～2023.3)

～一緒にします、いい人生～

リゾートトラストグループでは本計画終了時点で迎える創立50周年の節目に向かい、これまで培ってきたそれぞれの事業を横の連携でしっかりとつなぐ（connect）ことで、より強固なグループブランドを実現するとともに、お客様の一生涯を通じてお付き合いをしていただけるグループになることを目指します。

- 5カ年基本戦略▶▶▶
- 1 グループブランドの強化・浸透
 - 2 働き方改革による劇的な生産性の向上
 - 3 より安定的な事業ポートフォリオの実現

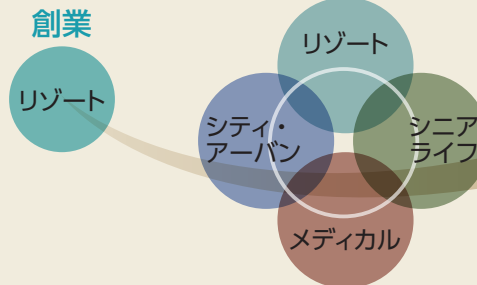


2023年3月期
(イメージ)

売上高	営業利益
2,100 億円	240 億円

2018年3月期
(実績)

売上高	営業利益
1,654 億円	177 億円



グローバルに展開する、
唯一無二のホスピタリティ
企業グループへ

REVIEW OF OPERATIONS

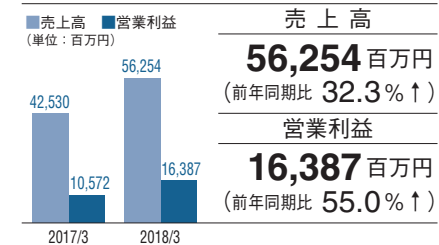
セグメント別概況

会員権事業

Membership Operations



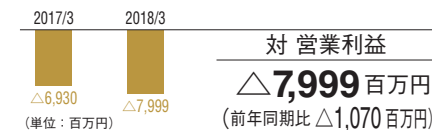
東京、名古屋、大阪に近く利便性の高い、高級会員制リゾートホテルの開発や会員制ゴルフ場の運営と、それらの会員権販売などを行っております。



会員権事業におきましては、2016年8月に販売を開始した「ラグーナベイクート倶楽部」の会員権販売が好調に推移したこと、2018年2月に「芦屋ベイクート倶楽部」が開業し、これまで繰延べられてきた不動産収益が一括計上されたことなどにより増収増益となりました。

本社費 (全社費用)

Overhead expenses



セグメント別営業利益の変更に関するお知らせ

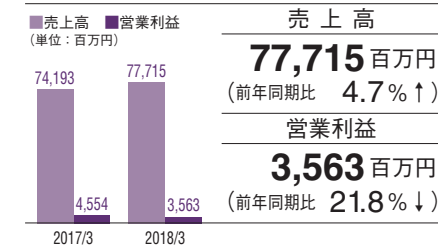
当連結会計年度より、当社の本社機構については、事業領域の拡大に伴い、グループ一体経営を目的とした戦略的機能としての意味合いが強くなったため、従来、報告セグメントに帰属しない一般管理費については、利益の規模に応じて各報告セグメントへ配賦していましたが、各セグメントへは配賦せずにセグメント利益の調整額に「全社費用」として計上する方法に変更しております。なお、前年同期比で使用している前連結会計年度のセグメント情報は、変更後の算定方法に基づき作成したものを記載しております。

ホテルレストラン等事業

Hotel & Restaurant Operations



本物志向の設備、料理、サービスを核とするホテル・レストラン運営などを行っております。



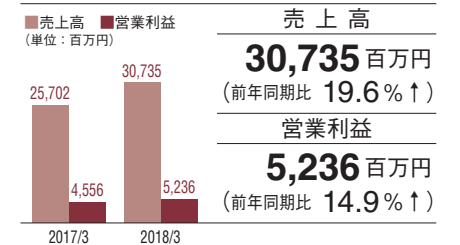
ホテルレストラン等事業におきましては、2017年3月に開業した「エクシブ湯河原離宮」のホテル運営収益が業績へ寄与した一方で、海外ホテルにおいてレストラン等の改修を行ったことなどの減益要因により増収減益となりました。

メディカル事業

Medical Operations



高品質な健康関連サービスを提供する総合メディカル事業及び有料老人ホーム等の運営を行っております。



メディカル事業におきましては、介護付有料老人ホーム「アクティバ琵琶」の経営を行うアクティバ株を連結の範囲に含めたことに加え、総合メディカルサポート倶楽部「グランドハイメディック倶楽部」の会員増加に伴う年会費収入等の増加のほか、健診事業や化粧品、サプリ等物販事業が拡大したことなどにより増収増益となりました。

SPECIAL SECTION

特集

壮大なマリーナビューが広がる、極上の隠れ家 芦屋ベイコート倶楽部 ホテル&スパリゾート



六甲を背にし、隣接する芦屋マリーナと一体となった美しいロケーションに、2018年2月26日、完全会員制「芦屋ベイコート倶楽部 ホテル&スパリゾート」が誕生しました。白とブルーをテーマカラーとした「コンテンポラリー芦屋スタイル」をデザインコンセプトに、洗練を極めたモダンラグジュアリーな世界を創出します。



メインダイニング

RESTAURANT

レストラン

大理石の床面の幾何学模様が美しいイタリア料理のメインダイニングのほか、鉄板焼と割烹カウンターを備える日本料理、中国料理のレストランをご用意しています。

SPA

スパ

最上階の開放感あるプールや温泉が堪能できるスパでは、朝日を望み、夕日を楽しみ、満天の景色に包まれながら、パノラマビューのアウトドアバスを満喫いただけます。



インドアプール



ロイヤルスイート（プレミアムルーム）

ROOM

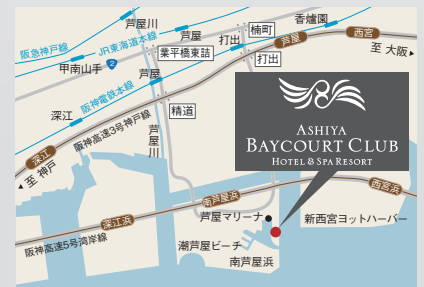
客室

全室スイートルームで、「ロイヤルスイート」「ラグジュアリースイート」「ベイスイート」の3タイプをご用意。全客室から開放感あふれるマリーナビューをお楽しみいただけます。

Access

兵庫県芦屋市海洋町14-1

- お車でお越しの場合
阪神高速5号湾岸線「南芦屋浜」出口より約3分
阪神高速3号神戸線「芦屋」出口より約7分
- 電車でお越しの場合
阪神電鉄本線「芦屋」駅よりタクシーで約8分
東海道本線「芦屋」駅よりタクシーで約11分



横浜ベイコート倶楽部 会員権販売開始

横浜市内なとみらい21中央地区に2020年7月開業予定の「横浜ベイコート倶楽部 ホテル&スパリゾート」の会員権を2017年12月18日より販売開始しました。

ホテルトラスティ プレミア 開業決定 (日本橋浜町/熊本)

当社では、展開中の「ホテルトラスティ」の新ブランドとなる「ホテルトラスティ プレミア」を創設し、このたび東京日本橋浜町と熊本市にて開業することを決定しました。2019年7月に「ホテルトラスティ プレミア 日本橋浜町」を開業、続いて「ホテルトラスティ プレミア 熊本」を同年9月に開業する予定です。「ホテルトラスティ」シリーズでは、「街」との結びつきを高め、常に新しい物語が生まれるホテルを目指してまいります。

「ホテルトラスティ プレミア 日本橋浜町」概要

所在地 東京都中央区日本橋浜町二丁目61-1
開設日 2019年7月予定
建物概要 地下1階、地上14階
居室数 223室

「ホテルトラスティ プレミア 熊本」概要

所在地 熊本県熊本市中央区桜町3-13
開設日 2019年9月予定
建物概要 地下1階、地上15階（うちホテル部分2階、および4階から14階）
居室数 205室



「ホテルトラスティ プレミア 日本橋浜町」エントランスロビー

し じょうから すま 介護付き有料老人ホーム「トラストガーデン四条烏丸」開業



ラウンジ

当社100%子会社トラストガーデン(株)は、2018年3月1日、京都市下京区に介護付き有料老人ホーム「トラストガーデン四条烏丸」を開業しました。当施設は、アクセスが良く利便性の高い環境にあり、館内には看護スタッフが24時間常駐し、日常の健康管理や緊急時の対応に備えます。このたびの開業により当社グループの運営する有料老人ホーム及びサービス付き高齢者向け住宅は全国で15施設1,513室（2018年3月末時点）となりました。

所在地 京都府京都市下京区松原通新町東入中野之町173-1
開設日 2018年3月1日
施設種別 介護付き有料老人ホーム（一般型特定施設入居者生活介護）
居室数 54室

「健康経営優良法人2018 ～ホワイト500～」に2年連続選定

経済産業省と日本健康会議が共同で認定する「健康経営優良法人2018～ホワイト500～」に当社が選定されました。昨年に続き2年連続の認定となります。当社グループでは、経営理念である『エクセレント・ホスピタリティ・グループ』の真の実現のために、心身ともに健康で自らの人生を輝かせる人材が欠かせないと考え、2016年1月、『リゾートトラストグループ健康経営宣言』を制定し、職場環境の改善、社員個人の健康意識の向上に努めています。



2018
健康経営優良法人
Health and productivity
ホワイト500

「名古屋市子育て支援企業」優秀賞受賞

2017年度の「名古屋市子育て支援企業」として当社が優秀賞を受賞しました。「ベビーシッター制度」や「はぐくみ休暇」といった当社独自の子育て支援制度の充実、各種制度利用実績の向上などが評価されての受賞となりました。



resort trust
Ladies

リゾートトラストレディス2018

関西ゴルフ倶楽部にて開催

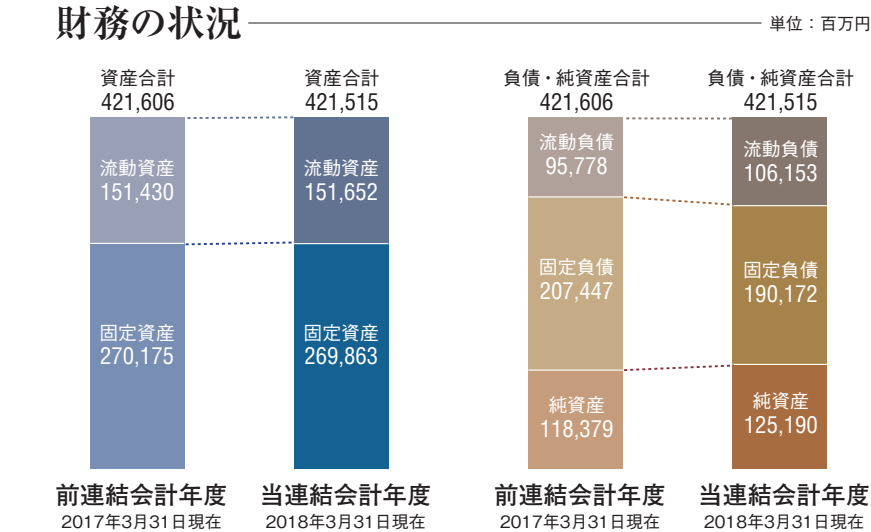
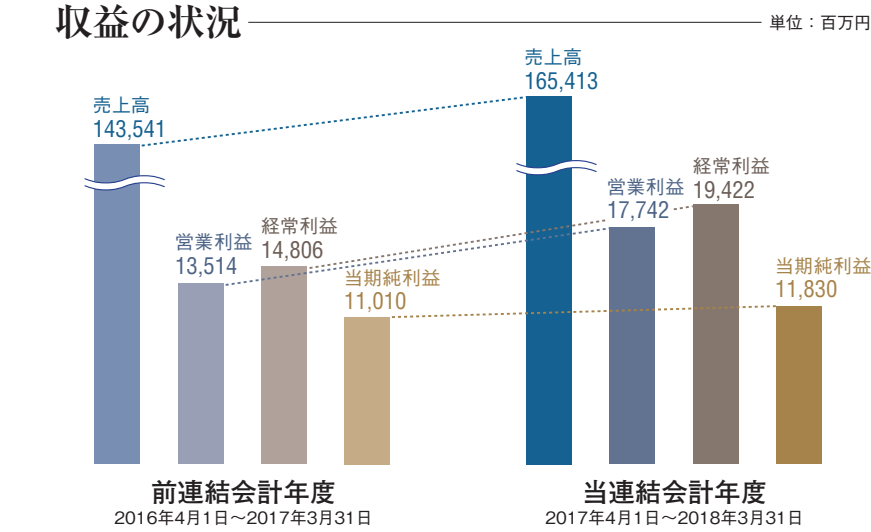
1993年から毎年開催されているリゾートトラストレディス。今年は5月25日（金）から27日（日）の3日間、兵庫県の「関西ゴルフ倶楽部」にて行われました。関西屈指の名門と称され、歴史と伝統を積み重ねてきた本格チャンピオンシップコースを舞台に、今年も国内外のトッププレイヤーによる熱戦が繰り広げられました。



岡山絵里選手が優勝

最終日、通算13アンダーでホールアウトの岡山絵里選手が、勝みなみ選手とのプレーオフを制し、ツアー初勝利を飾りました。





連結決算の概要

損益 「エキシブ湯河原離宮」のホテル運営収益と会員権販売収益が業績に寄与したほか、「ラグーナベイコート倶楽部」の会員権販売が好調に推移したこと、「芦屋ベイコート倶楽部」が開業し、繰延収益が一括計上されたことなどにより、売上高は165,413百万円（前年同期比15.2%増）、営業利益は17,742百万円（前年同期比31.3%増）、経常利益は19,422百万円（前年同期比31.2%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は11,830百万円（前年同期比7.4%増）となりました。

資産 流動資産は、前連結会計年度に比べて0.1%増加し、151,652百万円となりました。これは、主に現金及び預金が9,696百万円減少した一方で、営業貸付金が2,487百万円、販売用不動産が7,141百万円、それぞれ増加したことなどによるものであります。固定資産は、前連結会計年度に比べて0.1%減少し、269,863百万円となりました。これは、主に建設中の「ザ・カハラ・ホテル&リゾート横浜」などの物件開発に伴い建設仮勘定が10,857百万円増加した一方で、投資有価証券が20,962百万円減少したことなどによるものであります。

負債 流動負債は、前連結会計年度に比べて10.8%増加し、106,153百万円となりました。これは、主に一年内返済予定長期借入金が14,503百万円増加したことなどによるものであります。固定負債は、前連結会計年度に比べて8.3%減少し、190,172百万円となりました。これは、主に長期借入金が18,189百万円減少したことなどによるものであります。

純資産 純資産合計は、前連結会計年度に比べて5.8%増加し、125,190百万円となりました。これは、主に利益剰余金が6,932百万円増加したことなどによるものであります。

キャッシュ・フローの状況

単位：百万円

	前連結会計年度 2016年4月 1日から 2017年3月31日まで	当連結会計年度 2017年4月 1日から 2018年3月31日まで	前期比 増減額
営業活動による キャッシュ・フロー	26,249	8,456	△17,793
投資活動による キャッシュ・フロー	3,881	△7,282	△11,164
財務活動による キャッシュ・フロー	△15,593	△9,177	6,416
現金及び現金同等物に 係る換算差額	23	40	16
現金及び現金同等物の 増減額（△は減少）	14,561	△7,962	△22,524
現金及び現金同等物の 期首残高	25,476	40,365	14,888
連結範囲の変更による 増減額（△は減少）	326	66	△259
現金及び現金同等物の 期末残高	40,365	32,469	△7,895

連結決算の概要

営業活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度における営業活動による資金は、前連結会計年度と比べ、未払金の増減額の減少、前受金の増減額の減少などにより8,456百万円の増加（前連結会計年度比17,793百万円の減少）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フロー

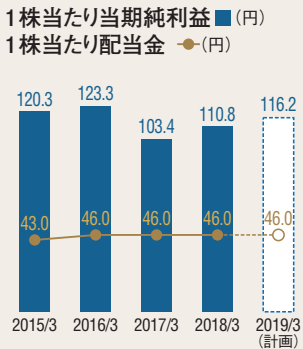
当連結会計年度における投資活動による資金は、前連結会計年度と比べ、有形固定資産の取得による支出が増加したことなどにより7,282百万円の減少（前連結会計年度比11,164百万円の減少）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度における財務活動による資金は、前連結会計年度と比べ、長期借入金の返済による支出の減少などにより9,177百万円の減少（前連結会計年度比6,416百万円の増加）となりました。

年間配当は前期と同額の46円に

当社グループは、持続的成長に必要な内部留保とのバランスをとりつつ、積極的な株主還元として連結配当性向40%を目安に安定的に還元することを基本政策としております。2018年3月期は期末配当金23円の配当を実施し中間配当金と合わせ、年間配当46円といたしました。また、2019年3月期は同様に46円を予定しております。



サステナビリティレポート2018を発行

当社は、自然とリゾート施設の共存のための取り組みを、毎年6月末発行のレポートで報告しております。自然、地域、そしてより良い職場環境のため、今後も多様な活動を行っていきます。レポートデータについては、当社ホームページ/CSR情報ページよりご覧いただけます。

● 社外からの評価

当社のESG関連の取り組みについて、以下のインデックスに組み入れられる形で、社外より評価されています。



2017 Constituent
MSCI ジャパンESG
セレクト・リーダーズ指数



2017 Constituent
MSCI 日本株
女性活躍指数 (WIN)

CORPORATE DATA

会社概要（2018年3月31日現在）

会社概要

会社名	リゾートトラスト株式会社（Resorttrust, Inc.）
創業	1973年4月
本社所在地	〒460-8490　名古屋市中区東桜二丁目18番31号 TEL（052）933-6000（大代）
資本金	195億9,035万円
事業内容	会員権事業、ホテルレストラン等事業、メディカル事業、その他
従業員数	7,331名（連結）
事業所	東京本社 〒151-0053 東京都渋谷区代々木四丁目36番19号 リゾートトラスト東京ビル TEL（03）6731-0001（代） 大阪支社 〒530-0047 大阪府大阪市北区西天満四丁目14番3号 リゾートトラスト御堂筋ビル TEL（06）6315-8686（代） 横浜支社 〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜三丁目19番1号 LIVMO ライト御堂筋ビル TEL（045）477-5251（代）
HPアドレス	https://www.resorttrust.co.jp/

連結子会社一覧

RESORTTRUST HAWAII, LLC	（株）iMedical
RTCC（株）	（株）セントメディカル・アソシエイツ
（株）コンプレックス・ビズ・インターナショナル	トラストグレイス（株）
（株）日本スイス・パーフェクション	トラストガーデン（株）
（株）ジェス	アクティバ（株）
（株）サンホテルエージェント	アール・ティエー開発（株）
（株）ハイメディック	ジャストファイナンス（株）
（株）CICS	アール・エフ・エス（株）
（株）東京ミッドタウンメディスン	リゾートトラストゴルフ事業（株）
（株）アドバンスト・メディカル・ケア	（株）関西ゴルフ倶楽部
（株）進興メディカルサポート	

役員（2018年4月1日現在）

代表取締役ファウンダー	伊藤 與朗	グループCEO（グループ最高経営責任者）	
代表取締役会長	伊藤 勝康	CEO（最高経営責任者）	
代表取締役社長	伏見 有貴	COO（最高執行責任者）	
取締役副社長	河崎 信彦	社外取締役	野中 ともよ
取締役副社長	伊藤 正昭	* 取締役	岡田 好生
専務取締役	井内 克之	* 社外取締役	谷口 嘉孝
専務取締役	新谷 敦之	* 社外取締役	相羽 洋一
専務取締役	内山 敏彦	* 社外取締役	赤堀 聡
常務取締役	高木 直	* 社外取締役	中谷 敏久
取締役	荻野 重利		
取締役	古川 哲也		
取締役	川口 眞弘		

*監査等委員

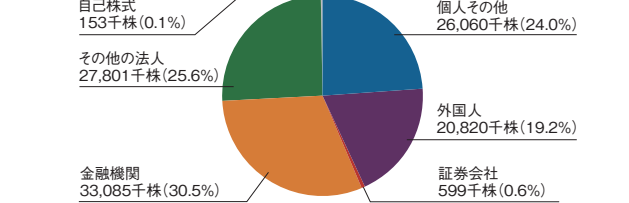
株式の状況

■発行可能株式総数	150,000,000株
■発行済株式の総数	108,520,799株
■株主数	25,631名
■大株主	

株主名	所有株式数 （千株）	持株比率 （％）
（株）宝塚コーポレーション	13,419	12.4
日本マスタートラスト信託銀行（株）[信託口]	6,168	5.7
日本トラスティ・サービス信託銀行（株）[信託口]	5,949	5.5
サッポロビール（株）	3,351	3.1
伊藤與朗	2,922	2.7
日本トラスティ・サービス信託銀行（株）[信託口9]	2,585	2.4
日本トラスティ・サービス信託銀行（株）[信託口4]	1,966	1.8
（株）ジーアイ	1,921	1.8
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE MONDRIAN INTERNATIONAL SMALL CAP EQUITY FUND,L.P.	1,697	1.6
住友生命保険相互会社	1,555	1.4

株式分布状況

所有者別の株式数



HOTEL & RESTAURANT LINEUP

ホテル & レストラン ラインナップ

■エクシブ

エクシブ那須白河

〒961-8091　福島県西白河郡西郷村大字熊倉字雀子山3
TEL. 0248-25-8111（代）

エクシブ山中湖

〒401-0502　山梨県南部留郡山中湖村平野562-12
TEL. 0555-65-9000（代）

エクシブ山中湖 サンクチュアリ・ヴィラ

〒401-0502　山梨県南部留郡山中湖村平野562-15
TEL. 0555-65-9000（代）

エクシブ軽井沢

〒389-0115　長野県北佐久郡軽井沢町大字追分字東がじか沢23-1
TEL. 0267-46-3331（代）

エクシブ軽井沢 パセオ

〒389-0115　長野県北佐久郡軽井沢町大字追分字東がじか沢21-1
TEL. 0267-46-3331（代）

エクシブ軽井沢 サンクチュアリ・ヴィラ

〒389-0115　長野県北佐久郡軽井沢町大字追分字東がじか沢25
TEL. 0267-46-3331（代）

エクシブ軽井沢 サンクチュアリ・ヴィラ ムセオ

〒389-0115　長野県北佐久郡軽井沢町大字追分字反り向97-2
TEL. 0267-46-3331（代）

エクシブ蓼科

〒391-0301　長野県茅野市蓼科高原北山4035
TEL. 0266-71-8111（代）

エクシブ湯河原離宮

〒259-0314　神奈川県足柄下郡湯河原町宮上631-1
TEL. 0465-60-2555（代）

■リゾートピア



リゾートピア箱根

〒250-0408　神奈川県足柄下郡箱根町強羅1320-1239
TEL. 0460-82-0011（代）

リゾートピア熱海

〒413-0012　静岡県熱海市東海岸町13-93
TEL. 0557-83-5959（代）

リゾートピア久美浜

〒629-3422　京都府京丹後市久美浜町湊宮1302-2
TEL. 0772-83-1380（代）

リゾートピア別府

〒874-0831　大分県別府市堀田7組の1
TEL. 0977-25-2111（代）

エクシブ箱根離宮

〒250-0404　神奈川県足柄下郡箱根町宮ノ下112-2
TEL. 0460-85-0111（代）

エクシブ初島クラブ

〒413-0004　静岡県熱海市初島800
TEL. 0557-67-3000（代）

エクシブ伊豆

〒413-0231　静岡県伊東市富戸1317-5243
TEL. 0557-51-0001（代）

エクシブ浜名湖

〒431-1207　静岡県浜松市西区村櫛町字志津ノ前4620
TEL. 053-488-0111（代）

エクシブ鳥羽

〒517-0021　三重県鳥羽市安楽島町字ニエ212-1
TEL. 0599-26-4411（代）

エクシブ鳥羽アネックス

〒517-0021　三重県鳥羽市安楽島町字二地169-2
TEL. 0599-26-4400（代）

エクシブ鳥羽別邸

〒517-0021　三重県鳥羽市安楽島町字ニエ212-8
TEL. 0599-21-2666（代）

エクシブ琵琶湖

〒521-0004　滋賀県米原市磯1477-2
TEL. 0749-52-6111（代）

エクシブ京都 八瀬離宮

〒601-1254　京都市左京区八瀬野瀬町74-1
TEL. 075-707-2888（代）

■サンメンバーズ

サンメンバーズひるがの

〒501-5301　岐阜県郡上市高鷲町ひるがの4670-362
TEL. 0575-73-2221（代）

サンメンバーズ京都嵯峨

〒616-8304　京都府京都市右京区嵯峨広沢南野町27-1
TEL. 075-882-8771（代）

サンメンバーズ神戸

〒651-0056　兵庫県神戸市中央区熊内町4-13-21
TEL. 078-251-1381（代）

サンメンバーズ東京新橋

〒105-0003　東京都港区西新橋3-24-5（レック御成門内）
TEL. 03-3431-1411（代）

サンメンバーズ東京新宿

〒160-0023　東京都新宿区西新宿3-5-13
TEL. 03-3349-8601（代）

サンメンバーズ名古屋錦

〒460-0003　名古屋市中区錦3-13-30（サンホテル名古屋内）
TEL. 052-971-2781（代）

サンメンバーズ大阪梅田

〒530-0047　大阪市北区西天満4-15-18（プラザ梅新内）
TEL. 06-6365-7281（代）

サンメンバーズ鹿児島

〒892-0824　鹿児島市堀江町19-14（ホテルサンフレックス鹿児島内）
TEL. 099-225-5511（代）

エクシブ白浜

〒649-2334　和歌山県西牟婁郡白浜町才野字西山1670-76
TEL. 0739-42-2522（代）

エクシブ白浜アネックス

〒649-2334　和歌山県西牟婁郡白浜町才野字西山1670-44
TEL. 0739-43-0101（代）

エクシブ六甲 サンクチュアリ・ヴィラ

〒657-0101　神戸市灘区六甲山町北六甲4512-28
TEL. 078-894-2500（代）

エクシブ有馬離宮

〒651-1401　神戸市北区有馬町1661-11
TEL. 078-907-4111（代）

エクシブ淡路島

〒656-0023　兵庫県洲本市小路谷字古茂江1275-3
TEL. 0799-23-3300（代）

エクシブ鳴門

〒771-0376　徳島県鳴門市北灘町折野字上三津167-3
TEL. 088-683-8111（代）

エクシブ鳴門 サンクチュアリ・ヴィラ

〒771-0376　徳島県鳴門市北灘町折野字上三津110-2
TEL. 088-683-8111（代）

エクシブ鳴門 サンクチュアリ・ヴィラ ドウエ

〒771-0376　徳島県鳴門市北灘町折野字上三津105-2
TEL. 088-683-8111（代）

■ベイコート倶楽部



東京ベイコート倶楽部

〒135-0063　東京都江東区有明3-1-15
TEL. 03-6700-1111（代）

芦屋ベイコート倶楽部

〒659-0035　兵庫県芦屋市海洋町14-1
TEL. 0797-25-2222（代）

■ラグーナベイコート倶楽部

2019年3月　OPEN予定

■ザ・カハラ・ホテル&リゾート

ザ・カハラ・ホテル&リゾート

5000 KAHALA AVE HONOLULU, HI
96816-5498

■ホテルトラスティ

ホテルトラスティ東京ベイサイド

〒135-0063　東京都江東区有明3-1-15
TEL. 03-6700-0001（代）

ホテルトラスティ金沢 香林坊

〒920-0961　石川県金沢市香林坊1-2-16
TEL. 076-203-8111（代）

ホテルトラスティ名古屋 栄

〒460-0003　名古屋市中区錦3-15-21
TEL. 052-968-5111（代）

ホテルトラスティ名古屋 白川

〒460-0008　名古屋市中区栄2-7-13（ヴィア白川内）
TEL. 052-221-7931（代）

ホテルトラスティ名古屋

〒460-0003　名古屋市中区錦2-11-32
TEL. 052-221-5511（代）

ホテルトラスティ大阪 阿倍野

〒545-0052　大阪市阿倍野区阿倍野筋1-5-10-300
TEL. 06-6530-0011（代）

ホテルトラスティ心齋橋

〒542-0081　大阪市中央区南船場3-3-17
TEL. 06-6244-9711（代）

ホテルトラスティ神戸 旧居留地

〒650-0035　神戸市中央区浪花町63
TEL. 078-330-9111（代）